



東京 PCB 廃棄物処理事業だより (No.74)

東京 PCB 廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での令和 5 年 4 月～6 月の処理実績は下表のとおりです。

廃棄物の種類	4 月 ～ 6 月 処理完了台数	操業開始からの 処理完了台数の累計
トランス類	0 台	3,799 台
コンデンサ類	0 台	85,125 台

*低濃度 PCB 廃棄物については、平成 25 年 6 月に処理を完了いたしました。

令和 5 年度東京 PCB 廃棄物処理施設の定期点検を実施しました

令和 5 年度定期点検を 5 月 15 日から 6 月 19 日の 36 日間実施しました。

期間中はすべての設備を停止して必要な法定点検と施設の安全と安定操業を維持するための様々な検査・点検・整備工事を行いました。

◆ 安全大会及び中間安全大会の開催

定期点検開始日の 5 月 15 日に安全



定期点検安全大会



定期点検中間安全大会

大会を、また、定期点検中盤の 5 月 31 日に中間安全大会を開催しました。

JESCO 事業所長による安全訓示、工事元請責任者による安全宣言などで工事に対する注意喚起と安全意識の高揚を図りました。

定期点検期間中は JESCO、運転会社、ならびに協力会社が一丸となり、安全最優先で点検工事を進め今年度も無事故・無災害で終了することができました。

令和 5 年度全国安全週間の取り組み

◆ 安全大会の開催

全国安全週間（7 月 1 日～7 日）および当事業所における夏期特別安全活動期間（7 月 1 日～9 月 30 日）にあたり、7 月 3 日に JESCO および運転会社合同で、令和 5 年度安全大会を開催しました。

◎最初に JESCO 所長より以下の社長メッセージを伝達しました。

- ・JESCO の PCB 廃棄物処理事業では、各事業エリアで順次、処理が完了し、施設の解体撤去が進みプラント設備の解体・搬出等の非定常作業や 3H 作業（初めて・変更・久しぶり）が多くなる中、各地域の御理解の源にもなっている安全と安定操業の重要性を改めて認識することが必要である。
- ・これまでの安全活動を一人一人が振り返り、安全活動について周囲の方とも積極的に議論し、安全に対する意識向上やマンネリ化防止を図ることで、労働災害防止を目指す。

◎次に、JESCO 所長より以下の訓示を行い、所員一丸となって労働災害ゼロを継続することを呼びかけました。

- ・東京 PCB 処理事業所においては、休業災害は 2012 年 7 月 24 日を最後に 11 年ゼロ災害が継続しており、これは所員全員の安全最優先への取り組みの成果である。引き続き継続し発展して取り組む。
- ・96 回を迎える全国安全週間のスローガンに「安全行動」の表現は初めてである。作業行動に起因する災害防止の想いが込められたスローガンとなっている。
- ・当事業所では、「安全行動」のあるべき姿を逸脱する安易な行動は、組織にも個人にも無く、安全に対して高い取り組みが出来ているが、今後は、より配慮することによる災害防止への取り組みが必要である。
- ・作業（行動）する者、周囲の者、管理者などが、作業行動に対して周辺状況、作業内容、作業時間、作業

量、危険予知などをより深く協議する。言い換えると「仕事の環境を良くする」取り組みが重要である。

・より優しく、より無理なく、より具体的に作業を計画・準備、実施していくように、組織・個人で「仕事の環境を良くしていく」整えていくことで、安全を築いて行く。

7月からは、5月-6月の定期点検後、各設備を順次起動してプラント全体を稼働させる。新たな作業も見込まれることから、事業所全体のチームワークでゼロ災害職場を築いて行く。

◆安全点検の実施

全国安全週間中の活動として以下の取り組みを行いました。

- | | | |
|----------|-----------|---------------------|
| ・7月3日（月） | ：安全大会の日 | （所内安全大会） |
| ・7月4日（火） | ：保護具安全の日 | （保護具の点検清掃：自主活動） |
| ・7月5日（水） | ：設備安全の日 | （設備不備の点検：自主活動） |
| ・7月6日（木） | ：職場環境整備の日 | （事務所、控室、倉庫の5S：自主活動） |
| ・7月7日（金） | ：同 上 | （現場担当エリアの5S：自主活動） |

産業医による熱中症講話

6月15日、JESCO 社員および運転会社社員を対象とし、産業医（テレコムセンタービルクリニック 大矢院長）から熱中症についてご講話いただきました。

熱中症は環境に身体が適応できないことで生じる様々な症状の総称であり、軽度のものから重度のものまで、段階的に変化する症状をわかりやすく説明いただきました。

また、熱中症は①環境②身体③行動のそれぞれに引き起こす要因があること、熱中症の疑いがある場合の対処方法と予防方法等様々な視点からご講話いただき、改めて熱中症対策の大切さを認識しました。



熱中症講話

PCB 処理施設解体撤去情報

当事業所では3月末にPCB廃棄物の計画的処理完了期限を迎え、本年度より事業終了準備期間に入りました。

リン含有PCB油の処理は昨年度中に完了しました。これにより「リン含有PCB油前処理設備」については不要設備になったことから、10月以降に先行解体を進めていくことで計画しています。

その前段として4月より設備の保温材の撤去作業を実施し、これに続き6月からは配管等を取り外して、高濃度PCBが付着する可能性のある範囲は、既設の洗浄設備等によって所内処理を行っています。

同設備の解体撤去は令和5年度中に完了する予定です。

また、平成25年に廃止した低濃度PCB処理施設のプラント設備の解体撤去工事を8月1日より来年2月29日までの予定で実施します。

解体撤去するプラント設備については、事前作業によりPCBの除去分別を実施し、該当性判断基準以下（非PCB汚染物）であることを確認しています。

解体撤去に関する情報につきましては、本事業だよりで定期的にお知らせするとともに、当社ホームページでも随時ご覧いただけるよう準備してまいります。



保温材撤去後のタンク

第1四半期（4月 - 6月）施設見学状況

令和5年4月から6月までの間、施設見学にお越しいただいた方はございませんでした。

※見学を希望される場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

★「事業だより」は過去の掲載分も含め以下のJESCOホームページからご覧頂けます。

（<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/about.html>）



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京PCB処理事業所

〒135-0066 東京都江東区海の森二丁目2番66号

TEL03-3599-6023

<https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>